

3. ナンバリングおよびカリキュラムマップ

ナンバリングとは、開講される授業科目に、授業内容・レベル等に応じて特定のナンバーを付与し、体系的な教育プログラムの実現を目指すものです。学生諸君においても国際観光学部科目ナンバリング一覧表を用い、体系的な学修計画を立ててください。

国際観光学部では、学生の自主的な学習と各自の興味や関心に沿った履修を可能とするために、数多くのメニュー（科目）を用意しています。したがって、学生諸君は自己の興味や意欲に基づいて科目選択が可能です。入学直後にそれを判断することの困難さを勘案し、カリキュラムマップを示しています。これらを参考にしながら、ガイダンスでの指導も併せて自主的、主体的に科目選択を行ってください。

<ナンバリング付与ルール>

学部コード、科目区分コード、レベルコード、管理コードから形成されています。それぞれのコードの意味は次のとおりです。

1ケタ目：学部コード（国際観光学部はTで統一）

2ケタ目：履修要綱の学科科目一覧表（観第8表－1～3）の科目区分の上からの並びに準じて科目区分を表すアルファベットを順番に割り当てる。（例）専門基礎A、専門演習B、専門基幹観光文化群C・・・。

3ケタ目：レベルコード1。最初に受講できる配当年次を表します。

（例）配当年次1ならば1, 配当年次234ならば, 2となります。

下2ケタ：管理番号。学科科目一覧表に記された科目区分の、区分ごとに番号を割り当てている。

ナンバリング例：

国際観光学入門・・・TA101

専門演習2・・・TC401

以下に、科目選択についての考え方と方法を示します。

- ① 科目選択は、国際観光学部のディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーをよく理解してから行います。
- ② 学部専門科目（専門基礎科目、専門演習科目、専門基幹科目、専門発展科目）は、観光文化・観光計画・観光事業の三分野をまんべんなく学べる配置になっていますが、各分野の必修単位数を満たせば、自分の興味のある分野について多めに選択することができます。
- ③ 学部科目には配当年次があり、1年次生で選択できる科目は限られますが、2年次生以降は科目数が増え、選択の幅が広がります。
- ④ 専門発展科目には、実習科目があります。国際観光学部では「現場から学べ」をモットーとしているので、2年次生以降の学生には選択をすすめます。